



次代を担う若手技術者の確保のために

“地域インフラ”2017
サポートプラン関東

H29本川俣堤防強化(下)工事では、ひとりでも多くの学生に「ほんとうの土木建設業」を知ってもらえるように、**技術者”担い手”の育成**を積極的に行っています。
インターンシップの受入れや就職活動生の現場見学会を実施する事で、建設業の役割や魅力、やりがいを説明しました。

H29本川俣堤防強化(下)工事
TACEII 田部井建設株式会社

埼玉県立熊谷工業高校 土木科1年生2名



現場スタッフによる工事現場の説明



ドローンによる現場空撮に挑戦



水準測量に挑戦

平成30年1月31日に埼玉県立熊谷工業高校土木科1年生2名をインターンシップとして、当現場に受け入れました。まだ高校1年生ということもあり、将来の職業選択は漠然としていましたが、インターンシップを通じて建設業の役割や魅力を説明しました。

～インターンシップを終えての感想～
学校で習ったばかりのレベルを使用した測量が本当の現場で体験でき、貴重な経験が出来た。

東京電気大学3年生 1名



GNSS転圧管理システムの説明



大型重機の運転席でニコリ◎



当社若手現場代理人と本音トーク

平成30年2月6日に東京電気大学の3年生の現場見学会を実施しました。就職活動を間近に控え、建設会社の仕事内容をはじめ、勤務時間や休日の有無等を真剣に質問していました。当社には20代前半の職員が6名在籍していて、数名の若手職員と本音トークも行いました。年が近いこともあって話も弾み、かなり建設業に興味を持ってもらえたと思います。

～現場見学を終えての感想～
施工業者の若手社員のみなさんの貴重なお話が聴けて、これから臨む就職活動の参考になった。

利根川上流河川事務所では、建設業の未来の為に必要な**新たな担い手確保**の為に、行っている**現場見学会やインターンシップ**の取組みを積極的に支援します。